



2026-09-03 第2報

NaPoRA 会員各位

NaPoRA 第2回セミナーのご案内

ネイチャーポジティブをどう評価するか ―科学と社会実装の相克のはざまで―

<https://unit.aist.go.jp/irc-npt/npt/Napora/seminar.html>

NaPoRA 第2回全体セミナー&現地視察の日程が10月2日（金）に決まりましたのでご連絡します。ご多忙のところ恐縮ですが、ご予定のほど、よろしくお願いします。今回は、ネイチャーポジティブをどう評価するか：科学と社会実装の相克のはざまで、という挑戦的なタイトルで、生物多様性の価値評価に関して、講演、パネルディスカッションを行います。

また、メンバー間のさらなる交流を目的としたポスターセッションも実施します。過去の学会発表や展示会のポスターでよいので、是非ご発表をよろしくお願いします。（第1回NaPoRAのポスターを再度、掲載でもオッケーです。是非！）

また、国、自治体、企業、大学、研究所の皆様でネイチャーテック関係の展示をしたいという方、少しお金がかかるかもしれませんが、机や電源準備等について、調整できるかもしれませんので申込時に記載を頂くか、保高（t.yasutaka@aist.go.jp）までメールを送付下さい。

申し込み：<https://forms.cloud.microsoft/r/gnN4f4GLvL>

一次〆切：9月3日

二次〆切：9月15日（現地参加等の定員を超えた場合、オンラインのお願いをする可能性があります。）

第2回 NaPoRA セミナー

ネイチャーポジティブをどう評価するか：科学と社会実装の相克のはざまで

開催日時：10月2日（金）10時～19時

開催場所：午前 農研機構 農環研 ミニ農村：現地見学

午後 つくば国際会議場：全体セミナー（オンライン配信あり）

※上限 100-150 名程度

ポスターセッションコアタイム

夕方 交流会

詳細は次ページを参照下さい。



第2回 NaPoRA

ネイチャーポジティブをどう評価するか：科学と社会実装の相克のはざままで

開催日時：10月2日（金）10時～19時

開催場所：午前 農研機構 農環研 ミニ農村：現地見学

午後 つくば国際会議場：全体セミナー（オンライン配信あり）

※上限 150 名程度

午前中 現場視察

農研機構 農環研 ミニ農村視察

https://www.naro.go.jp/publicity_report/publication/files/no110_c.pdf

午後 第2回 NaPoRA セミナー

ネイチャーポジティブをどう評価するか：科学と社会実装の相克のはざままで

会場：つくば国際会議場

講演：中ホール

ポスターセッション&懇親会：中会議室 201

13:30 会長挨拶

13:35 第2回 NaPoRA の趣旨説明：

13:40 NaPoRA の方向性について：

13:45～15:00 講演

奥田青州氏（環境省）：

生物多様性の価値評価手法の検討に当たっての基本的な考え方（仮）

角谷拓氏（国環研）：

環境研究総合推進費Ⅱ-13「自然資本への投資促進に向けた生物多様性価値の定量評価手法の開発」プロジェクトについて

鈴木菜々子氏（大成建設）：

ネイチャーポジティブ評価手法「Japan Biodiversity Metric」

15:00-15:20 休憩&短いポスターセッション（中会議室 201）



15:20-16:40 パネルディスカッション：生物多様性の価値評価手法に向けて国、国研、大学、企業の役割、期待

パネラー：

奥田青州氏（環境省）

角谷拓氏（国環研）

原口真氏（MS&AD インシュアランスグループ）

鈴木菜々子氏（大成建設）

橋本禪氏（東京大学）

中村圭吾（土木研究所、NaPoRA 会長）

西廣淳（国環研、NaPoRA 副会長）

司会：保高徹生（産総研、NaPoRA 副会長）

（中会議室 201）に移動

16:40-17:20 ポスターセッションコアタイム

17:20 総括・挨拶

17:40～ 交流会